事業番号 2022 - 総務 - 新22 - 0024

令和	予算行		ューシ			務省))								
事業名	外為法に基づく対内直接投資審査の強化						担当部	吊庁	国際戦略局	作成責任者							
事業開始年度	令	和4年度	事業 (予定	業終了 令和5年度		支	担当	課室	投資審査室			室長 後	 後藤	篤志			
会計区分	一般会計																
(総務省設置法第4条第61号 外国為替及び外国貿易法第27条						関係計画、		決定)	†2022(令和4年6月7日閣議 めの総合経済対策(令和4							
主要政策・施策	_						主要	経費	その他の事	項経費							
(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)																	
事業概要 (5行程度以内。 別添可)													め、海外 [・] 	ファンド			
実施方法	委託•	請負															
				令和	元年度	2	令和2年度		令和3年度	Ę	令和4年度						
		当初予算 補正予算 令和4年度		-			-		_		_						
									_		110						
	予算	第2次補工	E予算								110						
予算額・	の状況	前年度から			_		_		_		_						
執行額	7,0	翌年度へ続		-							_						
(単位:百万円)		予備費 ————————————————————————————————————	(寺		_												
		計		0		0			0		110						
	執行額 			0		0		0				_ /					
	執行率 (%)			-				_			_] /						
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)			-			_		_								
		歳出予算目			4年度 補正予算		主な増減理由										
令和4年度第2次 補正予算内訳	情報通信技術研究開発調 査費			90													
(単位:百万円)	諸謝金			20													
		計		1	110												
		美等に係る外 3検討・分析等				の動向]等に関す	る民間	事業者等によ	る調査研究の	D請負、審査	手法等に	:つい ⁻	ての法的	りリスク		
	活動目標			活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度				度 見込			
活動目標及び 活動実績	从国坛	□咨家笙の信	等の情報収集				活動実績	件数	-	_	_	-					
イガラスで	及びリスク低減策の検討・整理を通じ、審査の質を向上させる			調査請負・委託の件数		当初見込み	件数	-	-			2 2					
	算出根拠							単位	令和元年度	令和2年度	12年度 令和3年度 4年			度活動見込			
単位当たり	本事業の執行額/調査請負・委託の件数						単位当たりコスト	円	_	_	_	55					
コスト							計算式	/	-	-	_	110/2					

展表書書表 (アウトカム) (基本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (成果実績 (アウトカム)			定量	的な成果目標	成果指標			単位	立 令和元年		令和2年度	令和3年度	13年度 中間目標 年度		目標最終年度		
マクトカム 文学に長さず前田田書で、西林を宣布の任命を 国産権 90				外為法に基づく対内直接投 数中、外為法に基づく対内							_				5 年度			
超級上して印いた (出典) 東										-	-	-	_	_	100			
### (出典)						適切かつ遅滞な		%		_	I	-			_			
新聞き	統計	・デー	タ名		負先事業者の報告 [:]	書												
新聞き	政策評		政策	V. 情報通	值(ICT政策)													
事業所管部局による点検・改善 項目 項目 項目 承事業の目的は個民や社会のニーズを的確に反映しているか。 事業の目的は個民や社会のニーズを的確に反映しているか。 本事業は、最新安全保障への関心の高まりを受けて、通信業等に係ろ外国投資をや重要技術等の動向観音や外国為多及要性性 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 本事業は、我が国通信業等に係ろ外国為替及び外国貿易流による治者をより適切に執行するため、政策に実施されるかのあり、国大能力を制力を制度を対象の審査をより適切に執行するため、政策を持つる場合のであり、国大能力を制力を制度を対象の審査をより適切に執行するため、政策を持つる場合のであり、国大能力を制力を制度を対象が不要もの表して、最初の直接投資等の審査の実効性を高めることにより、扱作団の位立な対外取引環境の維持に資するものであり、一般競争契約、指名競争契約又は随意契約企画競争)による支出のうち、一部を利力に接受資等の審査の実効性を高めることにより、扱行国値位は高い、 競争性のない随意契約となったものはないか。 幸業の自和関係は妥当であるか。 単位当に対象の表による第二を行いるが、ままました。 本事業は、我が国通信業等に係る外国為替及び外国貿易流に支援を対外取引環境の維持に資するものであり、最近は表別内直接投資等の審査の実効性を高めることにより、扱行国値位は高い。 数争性のない随意契約となったものはないか。 幸業者の負担関係は妥当であるか。 単位当にリコスト等の水準は妥当か。 全会者との負担関係は妥当であるか。 単位当にリコスト等の水準は妥当か。 「全の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 本事業を依然が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) 本の能コスト削減や効率化に同けた工夫は行われているか。 本事業を経験が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) 本の能コスト削減や効率化に同けた工夫は行われているか。 本事業実施に当たって他の手段、方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 の約あるいは但エスト下業をさているか。 る動業検は見込みに見合ったものであるか。	•		施策	6. ICT分!	野における国際戦	略の推進		URL	_									
事業所管部局による点検・改善 項目 項目 項目 承事業の目的は個民や社会のニーズを的確に反映しているか。 事業の目的は個民や社会のニーズを的確に反映しているか。 本事業は、最新安全保障への関心の高まりを受けて、通信業等に係ろ外国投資をや重要技術等の動向観音や外国為多及要性性 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 本事業は、我が国通信業等に係ろ外国為替及び外国貿易流による治者をより適切に執行するため、政策に実施されるかのあり、国大能力を制力を制度を対象の審査をより適切に執行するため、政策を持つる場合のであり、国大能力を制力を制度を対象の審査をより適切に執行するため、政策を持つる場合のであり、国大能力を制力を制度を対象が不要もの表して、最初の直接投資等の審査の実効性を高めることにより、扱作団の位立な対外取引環境の維持に資するものであり、一般競争契約、指名競争契約又は随意契約企画競争)による支出のうち、一部を利力に接受資等の審査の実効性を高めることにより、扱行国値位は高い、 競争性のない随意契約となったものはないか。 幸業の自和関係は妥当であるか。 単位当に対象の表による第二を行いるが、ままました。 本事業は、我が国通信業等に係る外国為替及び外国貿易流に支援を対外取引環境の維持に資するものであり、最近は表別内直接投資等の審査の実効性を高めることにより、扱行国値位は高い。 数争性のない随意契約となったものはないか。 幸業者の負担関係は妥当であるか。 単位当にリコスト等の水準は妥当か。 全会者との負担関係は妥当であるか。 単位当にリコスト等の水準は妥当か。 「全の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 本事業を依然が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) 本の能コスト削減や効率化に同けた工夫は行われているか。 本事業を経験が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) 本の能コスト削減や効率化に同けた工夫は行われているか。 本事業実施に当たって他の手段、方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 の約あるいは但エスト下業をさているか。 る動業検は見込みに見合ったものであるか。		計新		分野:	_		-	– – – – – – – – – – – – – – – – – – –										
事業所管部局による点検・改善 項目 項目 項目 承事業の目的は個民や社会のニーズを的確に反映しているか。 事業の目的は個民や社会のニーズを的確に反映しているか。 本事業は、最新安全保障への関心の高まりを受けて、通信業等に係ろ外国投資をや重要技術等の動向観音や外国為多及要性性 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 本事業は、我が国通信業等に係ろ外国為替及び外国貿易流による治者をより適切に執行するため、政策に実施されるかのあり、国大能力を制力を制度を対象の審査をより適切に執行するため、政策を持つる場合のであり、国大能力を制力を制度を対象の審査をより適切に執行するため、政策を持つる場合のであり、国大能力を制力を制度を対象が不要もの表して、最初の直接投資等の審査の実効性を高めることにより、扱作団の位立な対外取引環境の維持に資するものであり、一般競争契約、指名競争契約又は随意契約企画競争)による支出のうち、一部を利力に接受資等の審査の実効性を高めることにより、扱行国値位は高い、 競争性のない随意契約となったものはないか。 幸業の自和関係は妥当であるか。 単位当に対象の表による第二を行いるが、ままました。 本事業は、我が国通信業等に係る外国為替及び外国貿易流に支援を対外取引環境の維持に資するものであり、最近は表別内直接投資等の審査の実効性を高めることにより、扱行国値位は高い。 数争性のない随意契約となったものはないか。 幸業者の負担関係は妥当であるか。 単位当にリコスト等の水準は妥当か。 全会者との負担関係は妥当であるか。 単位当にリコスト等の水準は妥当か。 「全の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 本事業を依然が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) 本の能コスト削減や効率化に同けた工夫は行われているか。 本事業を経験が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) 本の能コスト削減や効率化に同けた工夫は行われているか。 本事業実施に当たって他の手段、方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 の約あるいは但エスト下業をさているか。 る動業検は見込みに見合ったものであるか。		2 0 革工 0 本 工 1 取 本 財 財	取組 事項	(新経済・		革工程表 2021)												
事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	画と	程與再表生		該当箇所 -														
事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。							事業所管	部局による	る点検・	改善								
事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。 □ 書養 入			項 目									評価に関する説明						
### 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 □ 本事業は、我が国通信業等に係る外国為替及び外国貿易法による対内直接投資等の審査をより適切に執行するために実施されるものであり、国が実施すべき事業である。 □ 数策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。 □ 服験学性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 □ 服験学生が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 □ 服競学契約、指名競学契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 □ 整体性のない随意契約となったものはないか。 □ 整体性のない随意契約となったものはないか。 □ 整体性のない随意契約となったものはないか。 □ 整体性のない随意契約となったものはないか。 □ 登益者との負担関係は妥当であるか。 □ 世位当たりコスト等の水準は妥当か。 □ 費目・使産が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 □ 費目・使産が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 本事業は、表が国通信業等に係る外国為替及び外国貿易法による対内直接投資等の審査をより通過に執行するためであり、現たにある外国高接及が外国貿易法による対内直接投資等の審査をより通過に執行するためであり、現たに通常な外国の機会な対外取引環境の基本のであり、優先順位は高い。 □ 中位・本の負担関係は妥当であるか。 □ 中位・本の乗回は妥当か。(理由を右に記載) □ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。								0	業等に係る外国投資家や重要技術等の動向調査や外国為替及び外国貿易法による審査手法に検討・分析を実施する							
大きの		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。								0	法による対内直接投資等の審査をより適切に執行するため							
一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、											法による対内直接投資等の審査の実効性を高めることにより、我が国の健全な対外取引環境の維持に資するものであ							
一者応札又は一者応募となったものはないか。 一		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。																
事業のの効率性 - 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 - 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 - 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 - 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 - 取果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 - 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 -																		
# 位当たりコスト等の水準は妥当か。																		
の効率性性 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 - 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 - 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 - 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 - 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 - 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 -		受益者との負担関係は妥当であるか。																
事業の有効 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 - 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 - 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 - 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 - 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 -	の	単位当	単位当たりコスト等の水準は妥当か。															
費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 - 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 - 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 - 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 -	率	資金0	「金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。															
森越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 - 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 - 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 -		費目•	閏 ・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 															
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 - 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 - 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果		不用單	F用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 															
成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 								-								
事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果																		
の 付 的あるいは低コストで実施できているか。 - 力 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 -	事									-								
┃ 効 ┃ 活動実績は見込みに見合ったものであるか。	の有効性	的あるいは低コストで実施できているか。								-								
*										-								

